

〈平成14年度 総務省メディア・リテラシー教材〉

# ストーリーは君しだい!

## ドキュメンタリーの真実

企画・制作 TBSビジョン 企画開発室

● **対象学年：** 小学校5, 6年生

● **教材の目的：**

事実を取材して組み立てられるドキュメンタリーは、そのすべてが「真実」だと受け止められやすい。しかし、番組として作られている以上、そこに制作者側の「意図(視点)」が存在しているのである。それを子供たちに気づかせ、与えられた情報を主体的に読み解く力を養うことを目的とした教材。



● **教材の構成：**

ビデオ教材 (25分) と指導用ワークブック一冊

● **教材の内容：**

VTRに登場するのは小学5年生の子供たち。プロのカメラマン、ディレクター(監督)が先生となって指導し、クラスメイトの「タロウ君」のドキュメンタリーを作る。ポイントは、子供たちが2つの班に分かれてビデオを作るところ。同じ人物を題材にしたのにもかかわらず、撮影のアングルや編集、さらにBGMやナレーションを加えていくことで正反対の内容になるという「メディアの力」に気づかせ、「テレビ」とは何なのかという討論へ導くのが狙い。

● **活用のポイント：**

VTRの中に6つの「シンキングタイム」を設けた。そこは子供たちが徹底的に考え、意見を交換する時間。VTRは一旦止めて自由に討論させる。それぞれの「シンキングタイム」における「授業の展開例」は、ワークブック中に明記してある。